



**MORIOKA**  
ROTARY CLUB WEEKLY



第8回例会(9月4日)  
令和2年9月11日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10  
川徳デパート内  
例 会 場 同上 TEL 019 (651) 1111(代)  
例 会 日 毎週金曜日12時30分～  
<https://www.morioka-rc.jp/>

会 長 米内 正  
幹 事 大平 騰一  
報 告 佐藤 仁志  
クラブ事務局 TEL 019 (653) 5682  
FAX 019 (653) 5622

RI会長テーマ Rotary Opens Opportunities:ロータリーは機会の扉を開く…ホルガー・クナーケ  
盛岡RC会長テーマ 奉仕の輪を拡げ困難を乗り越えよう 米内 正



新入会員卓話

## 盛岡の奥座敷

(株)大観 代表取締役社長

佐藤 康 君

盛岡の奥座敷つなぎ温泉は、県内外の観光客・湯治客の憩いの場として古くから愛されており、語り継がれる伝承に平安中期の前九年の役で、安倍軍の猛攻から逃れた源義家が町内の湯の館山に陣を置き安倍軍が撤退した後で山を下り湧いていた温泉の湯で愛馬の傷を癒したと伝えられています。本日はそれ以前の温泉の歴史をお話します。

繫温泉からは縄文時代の土器や石器が多数出土しております。それらの多くは当時の雫石川沿いではなく、現在の温泉街付近から見付かっており縄文期からまとまった集落が存在し多くの人々が住んでいたようです。因みに縄文期は現在の日本の気温より3℃も高い温暖な気候だったようで盛岡近郊にもシカやイノシシなど獣が豊富だったようです。日本全国に散在する遺跡には温泉地の近くに存在するものが少なくありません。盛岡近郊では、先土器時代の遺跡がある西和賀の大台野遺跡、縄文時代では鹿角の大湯遺跡とつなぎの萩内遺跡です。この時代は今から約四千五百年前の縄文中期にあたり、つなぎから西和賀に続く県道一号線は当時から人の往来があり古道として使われておりました。他県でも温泉地を繋ぐ道はあり、有名な草津温泉には縄文から弥生にかけての遺跡が多く残りますが、そこから多くの温泉地に道がのびています。つなぎ温泉はメタケイ酸を多く含む成分から古くから傷を癒す為に利用されていたと推測されます。時代がかわり、安倍氏が治める頃には安倍氏一族が既に入浴していたとも言われています。安倍氏のような地方豪族では狩りのついでにいで湯で汗を流す事が日常的にあったと思われれます。その後鎌倉時代には武士が治める

世の中となり貴族的な沐浴は衰えをみせます。また、鎌倉後期からは小氷期(プチ氷河期)に入り気温の低下が続いたこともあり。各地の温泉場では浴槽(露天風呂)に湯を引き、体を湯に浸け入浴する事が一般的になってきました。

さて、私共佐藤の先祖は鎌倉時代に盛岡を治めた工藤小次郎行光の配下としてこの地に入りました。鎌倉・室町・安土桃山と南下する南部家に押されて遂には盛岡の地を明け渡す事となり南部利直侯より当時の先祖佐藤刑部が工藤家最後の当主栗谷川カトリを繫の館に引き取る旨を仰せつかりそれまで工藤氏が世襲だった岩手山神社の神職を始め様々な役目を引き継ぎ、利直侯より直々に湯守の称号を賜りました。厨川氏の墓石は当家の先祖たちが眠る四季亭裏山にならんでおります。

因みに湯守とは、おもに江戸時代に藩侯から湯守のお墨付きを頂いた者で、御成りの際に提供する湯殿と屋敷を構え、代々の藩侯から湯守の承認を受けます。近年では江戸時代の湯守の定義とは異なり、源泉所有者が勝手に湯守を名乗っておりますが、現在でも南部家の湯守は私共だけでございます。

江戸時代になって天下泰平の世が続くとそれまでは殿様一家の湯だったつなぎ温泉も少しずつ変化が現れました。西暦1700年12月25日付で佐藤の分家にも湯を提供して湯治場を整備する旨のお達しが時の藩侯から届きます。その頃から街道筋の温泉場として近隣住民の日帰り入浴や旅人の宿泊場となっていきました。江戸時代の宿屋は基本相部屋で、食事は付いておりません。特に安宿では相部屋・相布団と言うのが普通でスリ置き引きも日常茶飯事だったと言われております。宿泊客は

滞在日数分の米を持参して宿に渡して食すか、町内の屋台で軽食を取るかのどちらかでした。現在の時代劇に出てくるお膳を客室で食べる映像は残念ながら身分の高い人達にしかあてはまりません。18世紀も後半になると盛岡城下の庶民にも温泉を気軽に楽しむようになりました。しかし日々多忙な家老職の方々や市内の店の旦那衆はそう簡単に湯治に来る事ができません。そこで、自分へのご褒美に私共から湯を買い盛岡の屋敷でお殿様が浸かるお湯にゆっくり入浴するという楽しみをしていました。盛岡から馬に大きな湯桶を運ばせて往復したそうです。

賑わいをみせたつなぎ温泉も、度々自然災害に襲われております。1611年12月2日に発災した慶長三陸大地震を始め東日本大震災まで幾多の震災に見舞われました。地盤のズレが影響して暫く湯

が止まる事が何度も有ったようです。平成25年8月9日にはつなぎ地区一帯が集中豪雨に襲われ民家や宿泊施設に甚大な被害を及ぼしました。過去に例のない大水害で弊社の源泉を含む多くの源泉が土砂に埋もれました。この時は盛岡市内から多くのボランティアの方々が駆けつけて復旧に尽力して頂きました。

いつの時代にも盛岡や近隣の皆さんに寄り添い癒しを提供して来たつなぎ温泉。この度の新型コロナウイルスで宿泊施設のみならず町内の飲食店、観光施設も打撃を受けております。その中で地元割クーポンやGoToトラベルキャンペーンでご宿泊される大半は岩手県内のおお客様方です。これからも地元で愛される温泉宿として日々精進してまいります。

**S A Aからのお願い**

クラスター発生防止のため、改めて以下のことをお願いいたします。  
**会場内でのマスクの着用・会食中はできるだけ私語を慎む・食後は速やかにマスク着用**  
 基本を守り、安全な例会開催にご協力ください。

**例 会 報 告**

**第8回例会  
令和2年9月4日(金)**

- 12時30分 開会点鐘
- ・司 会 米内正会長
- ・国 歌 君が代
- ・ロータリーソング (奉仕の理想)
- ・ゲスト  
趙 玥棋さん (本年度米山奨学生)
- ・会長報告 米内正会長
- ・皆出席バッチ (7月)  
川村登君 (49年)

- ・入会祝  
米内正・大平騰一・吉田明弘君
- ・誕生祝  
斎藤和好・福田荘介・駒木進・  
海野尚・菅原浩幸君
- ・結婚祝  
西島光茂・藤村文昭・大久保嘉二君
- ・幹事報告 大平騰一幹事
- ・終了後定例理事会開催
- ・委員会報告

**【他クラブ例会変更のお知らせ】**

- 盛岡中央RC=  
9月15日(火)家族BBQ例会のため18

日(金)14:00~杜陵高速印刷保養所  
(八幡平)  
9月29日(火)通常月末休会 18:30~  
夜例会

**【ニコニコBOX】**

◆米内正君…例会が8回目になり、少し会の運営に余裕が出てきたようなので、ニコニコします。

●メイクアップ  
クラブ委員会=藤村(文)・藤村(吉)・  
勝・安川君

**出席報告**

会員数/77名

出席数/48名

出席率/64.86%

前々回/70.27%



**プログラムのお知らせ**

- ・9月11日(金) 会員卓話 川村登会員 「盛岡ロータリークラブの80年を顧みて」
- 18日(金) 特別休会①
- 25日(金) 会員卓話 小川彰会員 「明治期の医師の創り方」
- ・10月2日(金) ゲスト卓話 長澤聖浩様 (紫波町文化財調査委員)
- 9日(金) 米山奨学生卓話 趙玥棋さん (米山記念奨学生)

●本号編集担当/千崎 和夫